



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立大槻小学校
学校だより No.16
令和4年 6月28日
文責：校長 酒井 健

◇一つの学びが「つながる」！！

「一つの学びが、次へ、そして、また次へつながる」というお話です。

6月23日(木)、第2学年それぞれの学級で「食育」の授業がありました。この授業は、本校の栄養技師である吉村浩美先生が計画してくれました。こんなふうに、子どもたちの学びが繋がっていくのか・・・と感心しました。今日は、この学びの流れをご紹介します。

まず最初は、23日(木)の朝のことです。
栄養技師の吉村先生と、SSSの松坂さんの2人で、大量のサヤエンドウを、子どもたち一人一人に手渡すことができるように、ビニール袋に詰める作業がありました。一つの授業を実施するためには、たくさんの準備や教材研究が必要です。89名分の分配作業、本当にお疲れ様でした。



↓
続いて、23日(木) 2校時(2の1)、3校時(2の2)、5校時(2の3)で「食育」授業

- 【指導者】 担任 栄養技師 吉村浩美先生
【題材名】 すききらいなく
【めあて】 ① 給食の手伝いをして、給食に使われる食材に親しみを持ち、何でも食べようという意欲をもつことができる。
② サヤエンドウ・インゲンのスジ取りをすることができる。
【内 容】 ◆野菜の特徴や名前を知る。
◆サヤエンドウ・インゲンのスジ取りをする。



↓
翌日、24日(金)の給食に、2年生の子どもたちがスジを取ってくれたサヤエンドウとインゲンが出ました。お昼の放送でも、このことが紹介され、笑顔いっぱいの2年生でした。



↓
即日、大槻小学校HPに、この様子がアップされました。たくさんの方々に、大槻小学校の取組をご紹介しますことができました。素晴らしい学びでした。

校長のひとりごと

今回、紹介した「食育」の授業でしたが、きっと、この後へも続いていくことと思います。2年生の子どもたちは、きっとサヤエンドウやインゲンのスジ取りの経験はなかったと思います。でも、これから、ご家庭で「あっ、それ、私がやるよ！」という声があるかもしれませんね！！



